



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 フィード・ワン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2060 URL http://www.feed-one.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山内 孝史  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部 (氏名) 梅村 芳正 (TEL) 045-311-2300  
 財務経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	158,194	△0.0	2,874	△23.4	3,387	△13.0	2,146	△14.7
29年3月期第3四半期	158,267	△10.4	3,751	26.3	3,891	19.6	2,515	9.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,902百万円(△8.9%) 29年3月期第3四半期 3,185百万円(33.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	10.89	—
29年3月期第3四半期	12.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	86,334	32,879	37.6
29年3月期	79,904	30,968	38.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 32,437百万円 29年3月期 30,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	4.50	4.50
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	4.50	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	217,200	4.5	4,800	△0.6	5,200	1.3	3,600	△8.6	18.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	197,385,640株	29年3月期	197,385,640株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	332,940株	29年3月期	331,511株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	197,053,515株	29年3月期3Q	197,055,433株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日まで）のわが国経済は、地政学的リスク等が懸念材料として残るものの、企業業績や雇用環境の改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しております。

飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは8月に大きく値を下げた以降は一定の価格幅で引き続き安定的に推移しております。一方、大豆粕は天候の影響を受け乱高下しながら前年同期と比べ高値傾向で推移しました。

畜産物につきましては、豚肉相場は依然として高値を継続しております。また、鶏卵相場は前年同期並み、牛肉相場は前年同期と比較し値を下げて推移する傾向が続いております。

こうした環境にあつて、当社グループは、原料調達・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質・サービスの向上、コスト低減などに取り組んでおります。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,581億9千4百万円（前年同期比0.0%減）、営業利益は28億7千4百万円（前年同期比23.4%減）、経常利益は33億8千7百万円（前年同期比13.0%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億4千6百万円（前年同期比14.7%減）となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

#### 飼料事業

飼料事業では、販売数量の拡大に注力した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,147億6千2百万円（前年同期比1.0%増）となりました。一方で、生産設備への設備投資などによりコスト負担が増加したこと等から営業利益は38億6百万円（前年同期比14.6%減）となりました。

#### 食品事業

食品事業では、畜産物相場の高値傾向は継続しており、原価上昇に加え畜産物の取扱数量減少等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は413億8千1百万円（前年同期比2.5%減）となり、営業利益は5億9千8百万円（前年同期比15.2%減）となりました。

#### その他

特約店、畜産・水産生産者への畜水産機材等の販売により、当第3四半期連結累計期間の売上高は20億5千万円（前年同期比7.3%減）、営業利益は2億6千4百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を前期末と比べますと、設備投資による機械装置及び運搬具の増加や長期借入金の弁済による減少等のほか、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったことから受取手形及び売掛金並びに支払手形及び買掛金がそれぞれ増加したことを主要因とし資産合計は863億3千4百万円（前期末比8.0%増）となり、負債合計は534億5千4百万円（前期末比9.2%増）となりました。

純資産合計は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び好調な株式市況の影響を受けたその他有価証券評価差額金の増加等により328億7千9百万円（前期末比6.2%増）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想及び配当予想につきましては、平成29年5月11日に公表致しました業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,392	3,227
受取手形及び売掛金	31,581	36,599
電子記録債権	1,031	1,311
商品及び製品	1,560	1,819
原材料及び貯蔵品	7,753	7,402
動物	574	537
繰延税金資産	734	204
その他	1,995	2,166
貸倒引当金	△189	△128
流動資産合計	47,434	53,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,532	7,295
機械装置及び運搬具（純額）	7,013	7,317
土地	6,836	6,674
リース資産（純額）	176	141
建設仮勘定	180	202
その他（純額）	727	657
有形固定資産合計	22,467	22,288
無形固定資産		
のれん	2	0
その他	296	345
無形固定資産合計	298	345
投資その他の資産		
投資有価証券	8,103	9,139
長期貸付金	571	496
破産更生債権等	1,196	1,161
繰延税金資産	177	119
その他	698	668
貸倒引当金	△1,043	△1,024
投資その他の資産合計	9,704	10,559
固定資産合計	32,469	33,193
資産合計	79,904	86,334

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,416	28,140
短期借入金	11,866	11,801
リース債務	55	49
未払法人税等	590	244
賞与引当金	756	398
資産除去債務	—	3
その他	6,772	6,199
流動負債合計	40,458	46,836
固定負債		
長期借入金	6,258	4,072
リース債務	133	101
繰延税金負債	88	366
役員退職慰労引当金	38	44
環境対策引当金	29	27
退職給付に係る負債	1,854	1,943
資産除去債務	44	39
持分法適用に伴う負債	1	—
その他	28	23
固定負債合計	8,477	6,618
負債合計	48,935	53,454
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,481	10,481
利益剰余金	9,438	10,627
自己株式	△37	△38
株主資本合計	29,882	31,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	844	1,485
繰延ヘッジ損益	△13	9
為替換算調整勘定	△9	△37
退職給付に係る調整累計額	△122	△89
その他の包括利益累計額合計	699	1,366
非支配株主持分	386	442
純資産合計	30,968	32,879
負債純資産合計	79,904	86,334

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	158,267	158,194
売上原価	139,319	140,060
売上総利益	18,948	18,134
販売費及び一般管理費	15,196	15,259
営業利益	3,751	2,874
営業外収益		
受取利息	12	12
受取配当金	138	142
持分法による投資利益	—	196
その他	382	334
営業外収益合計	533	687
営業外費用		
支払利息	153	110
持分法による投資損失	150	—
その他	89	64
営業外費用合計	393	174
経常利益	3,891	3,387
特別利益		
固定資産売却益	667	49
投資有価証券売却益	—	27
事業譲渡益	5	—
特別利益合計	672	77
特別損失		
固定資産売却損	127	25
固定資産除却損	15	58
減損損失	163	88
子会社株式売却損	—	49
火災損失	332	—
子会社整理損	44	—
工場閉鎖損失	—	43
厚生年金基金解散損失	18	—
特別損失合計	700	265
税金等調整前四半期純利益	3,863	3,199
法人税、住民税及び事業税	525	437
法人税等調整額	767	559
法人税等合計	1,293	996
四半期純利益	2,570	2,202
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,515	2,146

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	2,570	2,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	526	639
繰延ヘッジ損益	33	22
退職給付に係る調整額	34	32
持分法適用会社に対する持分相当額	20	6
その他の包括利益合計	615	700
四半期包括利益	3,185	2,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,131	2,846
非支配株主に係る四半期包括利益	54	55

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	113,629	42,426	156,056	2,211	158,267	—	158,267
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,421	3	1,425	296	1,722	△1,722	—
計	115,051	42,430	157,481	2,507	159,989	△1,722	158,267
セグメント利益	4,457	706	5,163	277	5,441	△1,689	3,751

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜水産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,689百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,691百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飼料事業」セグメントにおいて、一部の研究所機能の集約による資産の用途変更に伴う時価の見直し及び連結子会社における遊休地の時価の下落による減少額144百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

「食品事業」セグメントにおいて、一部の工場閉鎖の予定に伴い2百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

また、報告セグメントに配分されない減損損失は、15百万円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	114,762	41,381	156,144	2,050	158,194	—	158,194
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,107	4	1,111	294	1,406	△1,406	—
計	115,870	41,386	157,256	2,344	159,601	△1,406	158,194
セグメント利益	3,806	598	4,405	264	4,669	△1,794	2,874

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜水産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,794百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,799百万円が

含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品事業」セグメントにおいて、連結子会社が保有する事業用資産の一部が遊休状態となったことに伴い47百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

また、報告セグメントに配分されない減損損失は、41百万円であります。